

「第2期とやま未来創生戦略」の改訂（2021改訂版）について

第2期とやま未来創生戦略（以下、「第2期戦略」と表記）を策定した令和2年3月以降の状況の変化を踏まえて、このたび、以下のとおり第2期戦略を改訂しました。

なお、県では現在、「富山県成長戦略会議」において、新しい富山県の更なる発展に向けたビジョン・戦略について検討しているところであり、その検討結果を踏まえて、第2期戦略の改訂についても検討する予定です。

<今回の改訂のポイントと主な改訂内容（追加した主な施策）>

1 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえた施策の追加

- ・ 中小企業の再建支援・雇用維持などのほか、経済活動の回復に向けた取組みや、アフターコロナを見据えた新たな事業展開を支援〔基本目標2（産業振興、雇用創出、観光振興、移住促進）〕
- ・ 感染症患者を受け入れる医療機関等に対する支援、検査・診療体制確保など感染防止対策の推進〔基本目標4（活力あるまち・健やかな暮らし・未来を担う人づくり）〕

2 国の「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」の改訂（R2.12）を踏まえた施策の追加

【デジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進】

- ・ 富山大学と連携し、県内での産学官連携によるデータ利活用の取組みやデータサイエンス教育を推進〔基本目標2〕
- ・ 県立大学におけるDXを担う人材育成とDX分野の研究強化を推進〔基本目標2〕

【脱炭素社会の実現に向けた取組】

- ・ カーボンリサイクルなどのグリーンイノベーションの取組み等を加速〔基本目標2,4〕

【テレワークの推進、オンライン関係人口など新たな関係人口の創出・拡大】

- ・ 新型コロナ感染症の拡大を契機に、新しい働き方として広がりを見せるテレワークやワーケーションの活用による移住や関係人口の拡大〔基本目標2〕

3 「八つの重点政策」・「八十八の具体策」の実現に向けた新たな取組みを踏まえた施策の追加

- ・ 不妊治療への支援やこども病院構想の検討など安心して子どもを産み育てられる環境を整備〔基本目標1（結婚・出産・子育ての願いのかなう環境整備）〕
- ・ テクノロジーを活用し、官民一体で働き方改革を推進〔基本目標1〕
- ・ 「とやまベンチャービジネス支援協議会」を設立し、ベンチャー企業の資金調達等をオール富山で支援するなど、起業に向けたスタートアップを支援〔基本目標2〕
- ・ ビヨンドコロナ・アフターコロナを見据えた「新しい生活様式」やデジタル化に対応し、成長発展を図るための中小企業の意欲的な取組みを支援〔基本目標2〕
- ・ 障害者の安定的な雇用の確保を目的とする、「特例子会社・特定組合等設立支援補助制度」の創設〔基本目標3（若者・女性など多様な人材確保と労働生産性の向上）〕
- ・ 女性活躍推進戦略を策定し、女性が活躍できる職場環境を実現〔基本目標3〕
- ・ 行政手続きのオンライン化の推進、県・市町村の共同利用型システムへの更新など、自治体行政のデジタル化の推進による県民・事業者の利便性の向上〔基本目標4〕
- ・ 「ワンチームとやま」連携推進本部を設置し、県・市町村の連携・協力を深化〔基本目標4〕